

恵那市の情報を分かりやすくお伝えします！



ENA CITY
PUBLIC RELATIONS

NO. 250

市公式キャラクター
「エーナ」

広報えな

9/1
2015/平成27年



今月の
ベストショット

待望の東雲大橋が完成

木曾川を挟んで大井町丸池と笠置町毛呂窪を結ぶ東雲大橋の開通式が8月21日に行われました。完成したのは、県が施工した主要地方道恵那蛭川東白川線の東雲バイパス第2工区1.4キロメートル。平成13年度に着手し、総事業費は約40億円。このうち東雲大橋は、長さ349メートル、幅員9.5メートル、水面からの高さ80メートルで事業費は約28億円です。



特集 42年ぶりSL走る

お知らせ、掲示板	10 ~ 15
トピックス、1歳写真	16 ~ 18
恵那人	19
先人の宝、恵那写真館	20

恵那市ウェブサイト
<http://www.city.ena.lg.jp/>

特集

42年ぶりSL走る



C12発進！ あけてつSLフェスタ

明知鉄道明智駅
日本大正村広場

8月9日

3千人が押し寄せる

8月9日、明知鉄道明智駅と日本大正村広場で、SL（蒸気機関車）復元に向けたイベントが開催されました。

「C12発進！あけてつSLフェスタ」と銘打ったこのイベントは、市と明知鉄道株式会社が主催。平成39年のリニア中央新幹線開業に向け、SLを再び本格運行させようという取り組みの一つとして行われました。

この日の目玉は、SL「C12型244号」の試験走行。蒸気ではなく、エアコンプレッサーを利用した圧縮空気による走行です。明知鉄道構内をSLが走るのには実に42年ぶり。その姿を一目見ようと、たくさん

の人が詰め掛けました。

午後2時10分、関係者や明智小学校の5、6年生らによるテープカットが行われた後、試験走行が開始。汽笛を鳴らし、煙を吐き出しながら、車庫から洗車場までの直線約120メートルを時速7キロでゆっくりと走行しました。

SLが動く姿を初めて見たと言う、一宮市の岩井翔太郎君（小学1年生）は、「SLが間近で走るのを見てすごいと思った。いつか中に乗ってみたい」と話しました。名古屋から訪れた柴田麻白ちゃん（小学3年生）、夢叶ちゃん（小学1年生）姉妹は「お父さんが電車好きなので遊びに来た。SLはカッコいい」と話しました。

試験走行は当初2回の予定でしたが、来場者があまりにも多いため急きよ4回に変更。市内だけでなく市外や県外からも訪れた鉄道ファンや写真愛好家、家族連れなどが、写真を撮影したり熱い視線を送ったりしていました。

この日は、試験走行の他にファンクラブの発足式や恵那市と名古屋市の協働発表、イベントステージや物産展、鉄道事業者によるグッズ販売などの催しがあり、来場した約3000人にとっては、熱い一日となりました。

C12型蒸気機関車の紹介

資料提供：明知鉄道株式会社



C12型蒸気機関車は、日本国有鉄道（国鉄）の前身となる鉄道省が昭和7（1932）年から昭和22（1947）年まで282両製造した過熱（ワルシャート）式小型タンク機関車です。

昭和4（1929）年に端を発した経済不況は次第に深刻化し、鉄道建設にも影響を及ぼしました。建設費の削減から新しく建設される線路は規格の低い簡易線（車両軸重制限が12ト以下）が多くなったため、軸重の小さな機関車の需要に呼応してC12型が製造されました。C12型は、それまで製造されていた大型タンク機関車のC10やC11型が入線できない線路で運転ができるように軽量・小型化されています。C11型を一回り小型化した大きさで、軸配置が1C1（補助輪1＋動輪3＋補助輪1）となり、近代型タンク機としては非常に良いまとまり型となっています。火室は深く設計され焚火しやすく、38号機以降は蒸発量を増やす改良が行われました。

当時としては画期的な製造技術であった溶接構造を採用し、また運転速度が低いことから除煙板（デフレクター）を省略することで、軸重の軽減と製造コストの圧縮に成功しました。さらに保守コストの低減が徹底され、強力な機関車に仕上げられました。

配置先は北海道から九州まで全国に及び、小型ながら客・貨両用で活躍しました。

明知線では、開通当時全ての列車がC12型牽引の混合列

車（旅客・貨物の同時輸送）でしたが、戦後の貨物需要の増加とディーゼル動車の開発によって昭和32（1957）年3月から旅客はディーゼル動車、貨物はC12型牽引となりました（これを客貨分離と言います）。

その後、明知線でのC12型牽引による貨物列車は1日最大2往復運転されていましたが、昭和48（1973）年10月11日明知発15時57分恵那行きをもって姿を消し、DD16型ディーゼル機関車牽引に置き換わりました（これを無煙化と言います）。

C12 244

C12型蒸気機関車の244番目に製造された車号です。車でいうとナンバープレートの登録番号と同じ意味です。

最初の「C」は、動輪（ピストンと連結された車輪）の数が三つあることを示しています。アルファベットの順番で、Aが動輪一つ（実際Aはありません）、Bが動輪二つ、そしてCが動輪三つ、Dが動輪四つあることがわかります。

そして、次の数字「1」はタンク式であることを示しています。タンク式は機関車1両に水と石炭を積んで走るもので、短距離輸送を目的に製造されています。この数字が「5」または「6」であれば、機関車の後ろに炭水車と呼ばれる燃料などを積み込む専用の車を連結した「テンダー式」となります。D51型は、テンダー式の一つで長距離輸送を目的に製造され

ています。

明智駅のC12244号機は、昭和15（1940）年7月30日に山口県にある日立製作所笠戸工場で製造されました（ことして75年を迎えました）。製造後の配置先と異動日は以下のとおりです。

- 昭和15年8月8日～ 白山機関区配属（新潟県）
- 昭和29年9月14日～ 新潟機関区配属（新潟県）
- 昭和37年3月28日～ 直江津機関区配属（新潟県）
- 昭和44年9月26日～ 中津川機関区所属（岐阜県）
- 昭和45年4月20日～ 稲沢第一機関区所属（愛知県）
- 昭和45年10月29日～ 西舞鶴機関区所属（京都府）
- 昭和47年4月13日～ 厚狭機関区所属（山口県）
- 昭和48年3月23日～ 中津川機関区所属（岐阜県）

主に越後線（柏崎・新潟間）、信越線（篠ノ井・新潟間）、舞鶴線（綾部・東舞鶴間）、山陽線（厚狭・宇部間）、明知線（恵那・明智間）で活躍し、総運転距離は1,128,579.2キロにもなります。日本の各所で活躍した後、再び中津川機関区に配属されましたが、昭和48年11月27日をもって廃車となり、同年11月30日に明智小学校で静態保存されていました。



よみがえった姿に感動

イベントに参加
西尾章彦さんご家族（大井町）

古い物（SL）がよみがえり、実際に走る姿を見て感動しました。ぜひSLの運行を実現して、地元の活性化に貢献することを期待しています。



左から章彦さん、航君、蒼君、憂子さん



鉄道ファンをはじめ
大勢の人でにぎわう

明智鉄友会
会長 小川千晴さん
(明智町)



明智鉄友会
昭和26年、明智町の国鉄退職者親睦会として発足。昭和48年に廃車されたSLが、明智小学校で静態保存されると、春の入学式前と秋の運動会前、定期的にSLの清掃美化を行うボランティア活動がスタート。再び明智駅に移送後は、復元に向けての本格整備など、ボランティア活動を継続している。現在の会員は26人。

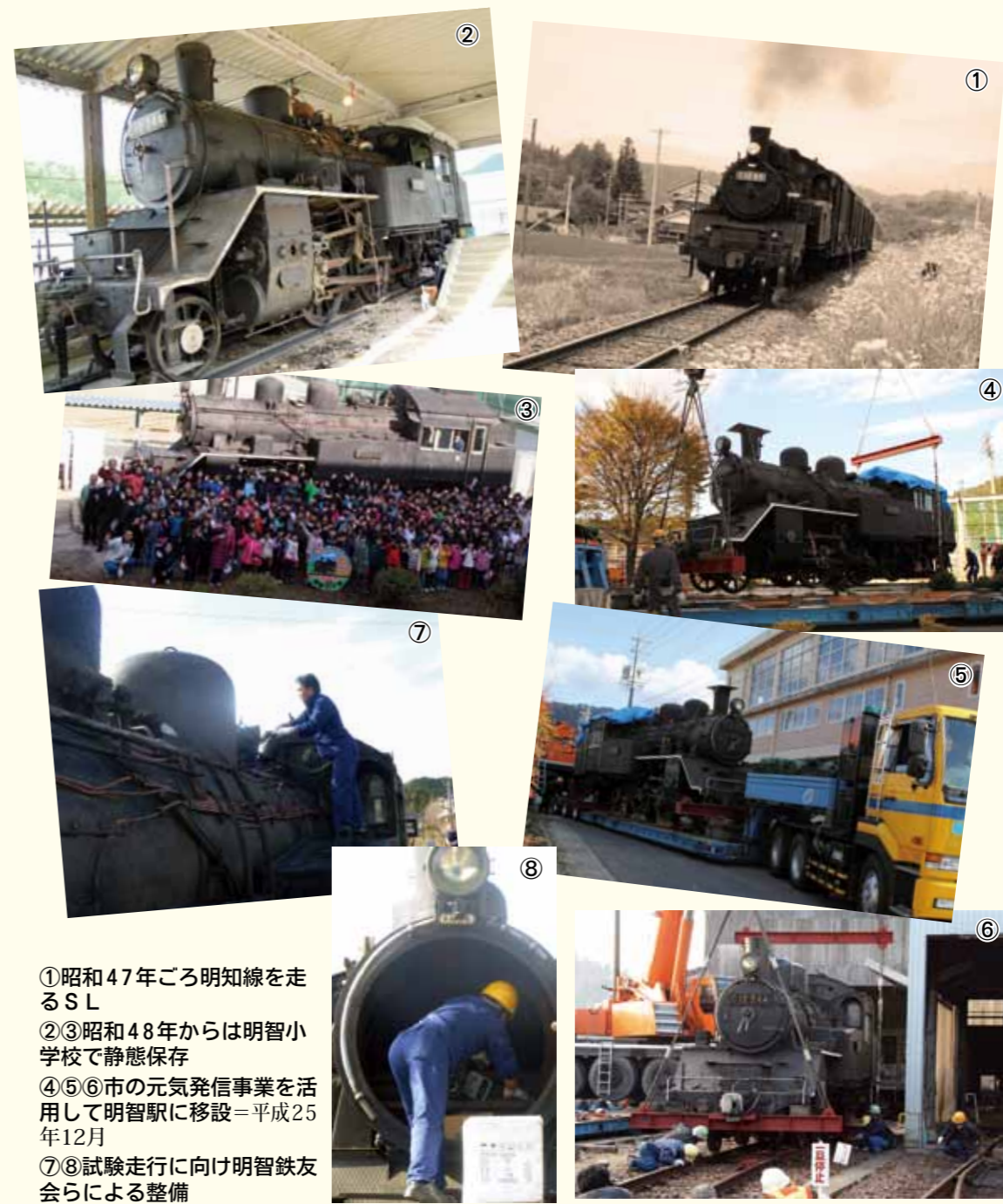
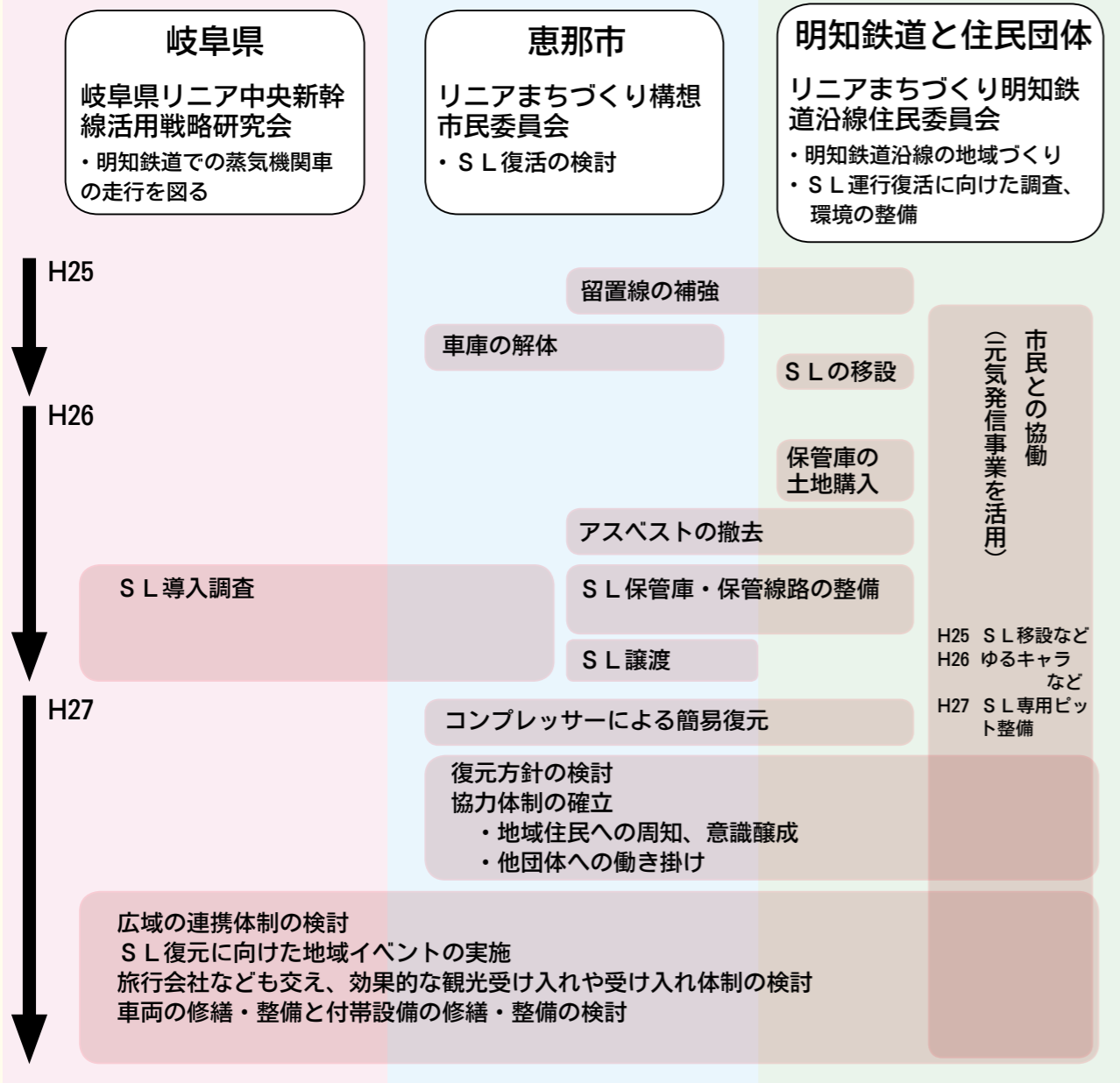
C12244号機の機関車が、大勢のファンの見守られる中で復元試験走行が実施され、私も当日、警備スタッフの一員として明智駅構内でSLの勇姿を目に焼き付けることができました。

私は線路側から明智駅構内ホーム側を見て第一に感じたことは、明智駅開業以来の人の波ができたこと、本当に良かったと感じています。SLが汽笛を鳴らし、蒸気を吐いて出発し始めた時、あの歓声が今でも耳に焼き付いて離れません。それほどまでにSLに対する皆様の思いが本当によく伝わってきました。当日、明智駅構内へ入場券を買い求めて来られたお客様に感謝し、SLに携わる私ども鉄友会として今後とも機関車を愛し、保存するよう努力していくつもりです。

イベントの前、3回に分けて機関車の撮影会が行われ、子どもさんからお年寄りまで多くの方が参加され、大変な盛り上がりでした。参加者の中には専門的な質問をされて係員から説明を聞かれる場面も数多く見受けられました。今後もこのようなイベントを多く持っていたいただき、SLの復活に向け前進していただきたいと思います。

リニアを生かした観光振興と地域づくりを図る

蒸気機関車の復活に向けて 3者の取り組み



①昭和47年ごろ明知線を走るSL
②③昭和48年からは明智小学校で静態保存
④⑤⑥市の元気発信事業を活用して明智駅に移設＝平成25年12月
⑦⑧試験走行に向け明智鉄友会らによる整備

蒸気機関車C12 試験走行までの軌跡

SLの全線開通 実現したい



リニアまちづくり明知鉄道沿線住民委員会委員長
あけてつSLファンクラブ代表
藤井 鉦三さん
(岩村町山上)

リニアまちづくり明知鉄道沿線住民委員会の活動について
リニアの開通を踏まえて、明知鉄道沿線を活性化したいと4年前に設立されました。リニアで来た観光客を明知鉄道へ引き込んで、地域の活性化を目指しています。

具体的には、市の元気発信事業の交付金を受け、SL復活運動としていろいろな整備を少しずつやっています。当然、沿線の活性化もありますので、各駅舎の環境美化整備、明知鉄道祭りなどのイベントを実施して機運を盛り上げています。他には写真コンテスト、かかしコンテストなどを開催し、少しでも注目してもらおうとしています。

最近では、山岡駅周辺と構内の整備を計画しています。サクラの木がたくさんありますので、サクラの手入れをしたり、ユリを植えたりして、花の駅にしようとしています。

SLだけに特化してもいいかもしれませんので、各町各駅もイベントに協賛しながら、一緒に沿線を盛り上げます。

名称に「住民」とあるように住民の活性化委員会ですから、各地区から役員が集まり、沿線全ての駅でイベントを実施し、盛り上げていきたい。集客の目玉はSLですが、何分にも多くの費用が掛かることです。皆さんの機運を盛り上げていくために、いろいろなイベントを実施しています。

SLの復活運行をぜひとも実現したい。その第一歩としてファンクラブを設立し、広く内外から募金を呼びかけます。これで全てが賄えるとは思いませんが、何とかSLを復活させて、観光の目玉にしたいと力を入れてやっています。目標としてはリニアが開通するまでに明知鉄道全線を開通したい。いろいろなハードルが高く、課題もありますが、リニアが走るまであと12年のうちには、明知鉄道全線を開通したいという思いです。



▲協定書に署名し、握手を交わす両市長

8月9日のイベントには名古屋市の河村たかし市長も出席。「SL復元に向けて」と題する協定書に両市長と河村市長が署名しました。協定書は「それぞれ鉄道とSLを持ち、中央線という鉄道で結ばれた名古屋と恵那市は、日本の産業を支えたSLの復元と走行を目標として掲げ、広く日本各地からの応援を募り、情報を交換し、お互いにできる限りの協力をすることを宣言します」という内容で、SLの復元に向けて名古屋と協力し合うことを誓いました。

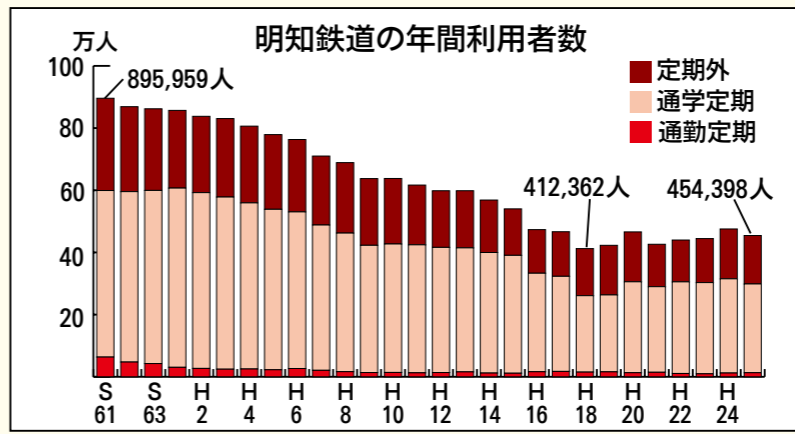
名古屋と協働を宣言 SL復元に向け お互いに協力を誓う

SLの復元は課題多く厳しいが、不可能ではない

昨年度、市は「蒸気機関車の復元に向けた研究会」を設置し、蒸気機関車による観光再生可能性調査を実施しました。その概要は次のとおりです。

○明知鉄道の利用者数の推移

昭和61年度には年間約90万人の利用者がありましたが、その後減少傾向が続き、平成18年度には約41万人となりました。しかし、平成18年度を境にやや回復し、平成25年度は約



45万人でした。

利用者のうち、通学定期が一貫して6割を占めており、今後のさらなる少子化の影響が懸念されます。

○生活路線以外の付加価値の必要性

これまで明知鉄道は「生活路線」として、高校生をはじめとする地域住民の足を支えることに努めてきました。しかしながら、全国的な少子化の進展に伴い、最も重要な利用者である高校生が減少していくため、長期的な視点での経営悪化は不可避と言えます。

このような危機的状況の中で、地域路線として存続していくためには、高校生の「通学」だけでなく、「観光」の視点で地域内外から新たな利用者確保する必要があります。この中にSLの活用が位置付けられるものです。

○SL本線運行(恵那・明智)に係る費用の算出

既にSL運行を実施しており、鉄道事業者としての特徴が似ている真岡鉄道(栃木県)のデータを参考に、明知鉄道で本線運行をした場合の費用を算出しました。

コストの見込み*

▶イニシャルコスト (初期費用)	
車両関係	約2億4,600万円
保線関係	約5,900万円
人材育成	約2,200万円
付帯設備	約2億4,100万円
計	約5億6,800万円
▶ランニングコスト (定期的にかかる費用)	
維持管理費	約1,600万円
C12全般検査など	約2,400万円
客車・ディーゼル機関車全般検査など	約1,100万円
人件費	約3,900万円
計	約9,000万円

用を算出しました。

○SLの運行に伴う誘客効果、経済効果

今回の調査では、一般的なイベントによる消費支出を把握するために観光庁が作成した「MICJ開催による地域経済波及効果測定モデル」を利用しました。その上で、各種データを岐阜県の「経済波及効果分析システム」に入力することで、県内への経済波及効果を算出しました。【ベースとなるシナリオ】

SL運行日年間100日、1日当たり日帰り客300人、宿泊客17人と仮定した上で、SL利用者のみが当地域に来てお金を使う場合を想定して経済波及効果を算出したところ約5億円という数値が算出されました。

経済波及効果11年5億700万円【シナリオ①】 SL利用者以外にも多くの誘客ができた場合
経済波及効果11年7億9800万円【シナリオ②】 シナリオ①からさらに地域の努力で高付加価値な商品、サービスを販売できた場合
経済波及効果11年9億3600万円

蒸気機関車の本線運行を行うためには億単位のコストが掛かることが分かりました。また鉄道の技術基準の厳格化や整備士の人材育成など、懸念事項も多数存在し、復元の障壁は高く、直ちに復元・本線運行へ進めることは難しいことも分かりました。

しかしながら、本調査を通じてSL本線運行は不可能でないことも分かりました。今後、SL本線運行を「地域の大きな夢」と位置付けていく場合には、夢に向かう姿を地域の内外に発信し、多くの方の応援を集めていくことが必要です。



会員を募集しつつ あけてつSLファンクラブを設立

「あけてつSLファンクラブ」は、明知鉄道を愛し、蒸気機関車の復元と運行を目指すことに応援してくれる人が集まり、さまざまな活動を通じて明知鉄道と地域が活性化することを目的として設立されました。

□ファンクラブ入会の手続き

あけてつSLファンクラブには、一般会員と特別会員があります。▽一般会員11年会費5000円 郵便局に備え付けの青色の「振込取扱票」に必要な事項を記入して申

し込みいただきます。振込手数料は、依頼人の負担となります。▽特別会員11ふるさとえな応援寄付金制度の「明知鉄道・SL」に2万円以上の寄付金を納付した方のうち、ファンクラブへの入会を希望する方です。

□SL復元と運行への取り組み支援 年会費の一部を、ふるさとえな応援寄付金制度を通じて「明知鉄道・SL」を応援する寄付金に利用します。

□会員証の発行 入会登録が完了しましたら、会員証を発行します。

□会員限定のサービス イベント情報などをお知らせします。会員の皆さんは、SL乗車体験などのイベントに優先して参加することができま

□問い合わせ ファンクラブに関する詳細は、ファンクラブのウェブサイト (<http://sifan.ena-gifu.com/>) をご覧いただくか、明知鉄道へお問い合わせください。 明知鉄道 54-4101

あけてつSLファンクラブのウェブサイトから

平成26年度、恵那市が行ったSL復元に関する調査によれば、以下の費用が想定されることが分かりました。

▶イニシャルコスト=5億6,800万円(車両関係・保線関係・人材育成・付帯設備費用を含む) ▶ランニングコスト=9,000万円/年平均(維持管理費・人件費・全般検査費用など)

これらの費用を現在の明知鉄道だけで捻出することは、限りなく不可能といえます。SLの復元という大規模な事業は、明知鉄道の経営を改善するのではなく、逆に経営を圧迫する恐れがあるからです。

またSLの復元には、単に観光面だけにとどまらず、日本の誇るべき技術の保存や伝承という目的があります。SLを取り巻く環境や仕組みそのもの大切に保存し、日本が後世に伝えるべき遺産であると言えます。

こうした状況からSLの復元作業とは、広く多くの方々の支援と応援がなくては成し遂げることは困難な大業であると言えます。これを具体的に進めるに当たり、私たちは、まず募金活動から始めることとしました。

まずは、明知鉄道とSLのファンクラブという形で、会員を募り、会費をお願いし、その一部を募金として寄付することで、一歩ずつSL復元への道を進んでいきたいと思ひます。皆様のご支援とご協力を心よりお待ちしております。


ファンクラブ代表 藤井鉦三

*イニシャルコスト=個体差による変動、材料部品の高騰などにより、上ブレの可能性がある
ランニングコスト=全般検査などは複数年に一度であるが、毎年にならして計上。個体差による変動の可能性がある

秋季特別企画展

中山道広重美術館 10/1(木)~12/6(日)

「ジュディ・オング情玉 木版画展
美の架け橋 広重・江戸百景との競演」



ジュディ・オング情玉

女優・歌手としてはもちろん、木版画家としても活躍するジュディ・オング情玉の作品と歌川広重の風景版画が時を超えて出会います。

10月4日(日)は、市民の日(市民に限り観覧料が無料です。当日、受付係に「恵那市民です」と伝えてください)

☎ 中山道広重美術館 ☎ 20-0522

案内

郷土の先人を知る学習講座

市とNPO法人いわむらり齋塾は、郷土の先人たちを知り、その知恵を学び、歴史を生かした地域のまちづくりを進めることを目的として、先人学習講座を開催します。皆さん、ぜひ参加ください。

☎ とき 9月26日(土)午後1時半~3時

☎ ところ 岩村コミセン

☎ テーマ 「下田歌子と日本の女性」

☎ 講師 大井三代子氏(前実践女子学園香雪記念資料館参事)

秋月の宵 筑前琵琶演奏会

中山道ひし屋資料館の秋の風物詩となっている筑前琵琶演奏会。ことしは、琵琶奏者の田中旭泉さんと、ウード奏者の佐々木宏治さんにより、「平沙万里を越えて」をテーマに開催します。

☎ とき 10月5日(月)午後6時半開演(午後6時開場)

☎ ところ 中山道ひし屋資料館

☎ 出演 田中旭泉(琵琶奏者)、佐々木宏治(ウード奏者)


☎ 演目 「平敦盛」(琵琶)、「サマーイ・パヤティ」(ウード)、「クッレ・ダ・カン・レー」(ウード)、「波斯国琴音」(琵琶とウード)、「壇の浦」(琵琶)

☎ 料金 1,000円(高校生以下無料・入館料を含む)

☎ チケット販売 9月4日(金)から中山道ひし屋資料館、恵那文化センター、文化スポーツ課で販売

☎ 定員 150人

☎ 文化スポーツ課(内線335)



▲琵琶の音色を楽しむ

住みやすい世の中を考える講演会

中津川法人会女性部会では、「住みやすい世の中にしていくために今、大切に考えたい事」と題した講演会を開催します。ぜひ参加ください。

☎ とき 10月6日(火)午後1時半~3時

☎ ところ 中津川商工会議所

☎ 対象 子育て中の保護者、孫育て中の祖父母など

☎ 講師 郷田恵美さん(元杉の子幼稚園園長)

☎ 料金 無料

健康呼吸器教室

呼吸器疾患などによる慢性呼吸不全の方を対象に、快適な療養生活を送るための対応

☎ 申し込み方法 参加を希望する方は、電話で申し込みください。

☎ 締め切り 9月24日(木)

※先着10人まで託児を利用できます

☎ 申込・問 (一社) 中津川法人会女性部会 ☎ 0573-16593

映画「WOOD JOB!」を無料上映

10月11日(日)に揖斐川町で開催される第39回全国育樹祭を記念し、映画「WOOD JOB!」を無料上映します。染谷将太や長澤まさみ、伊藤英明らが出演する森林と林業をテーマにした大ヒットコメディで、市内でも撮影されました。

☎ とき 9月23日(水)午後1時半(開場は午後1時)

☎ ところ 恵那文化センター

☎ 定員 900人(先着順)

☎ その他 参加を希望する方は事前に申し込みください

☎ 申込・問 恵那農林事務所 林業課 ☎ 26-1111(内線304)

ひし屋資料館で抹茶のおもてなし

市茶道連盟による抹茶のおもてなしを行います。この日は入館料が無料です。

☎ 申し込み方法 電話で申し込みます。この機会に申し込みください。

☎ とき 10月26日(月)午後1時半~3時(受け付けは午後1時)

☎ ところ 中津川市健康福祉会館

☎ 対象 呼吸器疾患などによる慢性呼吸不全がある方、在宅酸素を利用している方とその家族

☎ 内容 講話、座談会

☎ 講師 近藤芳正氏(市立恵那病院副院長)、川地成樹氏(岐阜中央病院慢性呼吸器疾患看護認定看護師)

☎ 料金 無料

県行政書士会恵那支部による無料相談会

相続や遺言など誰にも相談できずに困っている、農地にか分らないなど、専門家の助言がほしい方は気軽に相談ください。

☎ とき 9月17日(木)午後1時~4時

☎ ところ 恵那文化センター

☎ 内容 相続、遺言、農地の

段ボールコンポストで生ごみ処理講座

段ボールコンポストを使って生ごみ処理ができることを学ぶ講座を開催します。30センチ四方の段ボール箱で、約3カ月の生ごみを処理できます。ごみ袋に生ごみがなく、臭いや汁漏れの心配がなく、軽いので、ごみ出しが楽になります。

☎ とき 9月26日(土)午前9時半~11時

☎ ところ ふれあいエコプラザ

☎ 定員 10人(先着順)

☎ 料金 2000円程度(材料費)

※市民工コ会議で半額を補助

☎ 申込・問 ふれあいエコプラザ ☎ 25-1515(月・火曜日休館)

「安心お守りキット」の情報は最新に


「安心お守りキット」は、救急活動に必要な緊急連絡先や医療情報などを入れて冷蔵庫に保管しておくものです。キットを持っている方は、情報に変更がないか確認し、更新後は余白に更新日を記入してください。キットを持っていない方の新規申し込みも受け付けています。

☎ 新規申し込み対象 ①65歳以上の高齢者で独り暮らしか高齢者のみの世帯 ②65歳以上の高齢者で日中独居の方 ③言語や聴覚の障がいなどにより、意思疎通の困難な独り暮らしの方

☎ 申し込み方法 地区の民生児童委員(大井地区の方は各自治会長)か高齢福祉課、各振興事務所に申し込む

☎ 高齢福祉課(内線165)

▶ 救急時に必要な情報を救急隊員が把握できる



介護食の講習会

市立恵那病院通所リハビリテーションセンターほほ恵みでは月に1回、地域の皆さんを対象に、交流と情報発信の場として職員がテーマに沿った講習を行います。

第2回のテーマは、「介護食は？ 食べることの大切さ」です。皆さん、気軽に参加ください。

☎ とき 9月26日(土)午後1時~2時半

☎ ところ 通所リハビリテーションセンターほほ恵み

☎ 定員 15人(先着順)

☎ 講師 ほほ恵み介護職員

☎ 料金 無料

☎ 持ち物 エプロン

☎ 申し込み方法 電話かファクスで申し込み

☎ 締め切り 9月18日(金)

☎ 申込・問 通所リハビリテーションセンターほほ恵み ☎ 25-15336(平日、第3土曜日午前8時半~午後5時)

転用許可、開発許可、建設業許可、官公署への書類の提出、契約書類の作成などの相談

☎ その他 予約は必要ありません。当日、受付順に対応します。個人情報や相談情報を公開することはありません。

☎ 県行政書士会恵那支部(永谷事務所) ☎ 25-2281

案内

動物愛護フェスティバル ルーン東濃

- とき 9月22日(火)午前10時～午後3時(雨天決行)
- ところ 県クリスタルパーク恵那スケート場
- 内容 動物愛護啓蒙優秀作品の表彰、ふれあい動物広場、パネル展示、獣医師の紹介、介助犬・盲導犬・聴導犬の実演、搾乳体験、動物ものしりクイズ、災害時のペット同行避難演習など
- ☎ 動物愛護フェスティバル実行委員会(県獣医師会内) ☎058-273-1111

「10年の後納制度」は9月30日(水)まで

国民年金保険料の「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することができるとの仕組みです。本来、2年を経過すると時効により納付することができません。この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

できます。

この制度は、平成27年9月30日(水)をもって終了します。終了後、10月1日(木)から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まりますが、「10年の後納制度」よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなります。

なお老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」(0570-011-050)か多治見年金事務所へ問い合わせください。

募集

地域文化の振興に助成を希望する団体

公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団では、長年、地域文化の振興に寄与してき



▲地域で伝承されている伝統芸能

た団体、特に地域の音楽や美術、演劇、伝統芸能の各分野で努力している団体を対象に助成を希望する団体を募集しています。

- 部門 音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門、美術展部門
- 対象 平成28年4月～平成29年3月までに公演や展覧会を開催する団体
- ※音楽と演劇、伝統芸能は、アマチュアの団体が対象。過去に当財団の助成を受けた団体は、6年以上経過していること
- 申し込み方法 応募書類を郵送する
- 締め切り 11月30日(当)日消印有効)
- その他 募集要項と応募書類は、ウェブサイト(<http://www.mut-tikibunkazai-dan.or.jp>)から取得できます

地域包括支援センターの臨時職員

地域包括支援センターでは、臨時職員を募集します。

- 対象 普通自動車運転免許があり、次のいずれかの資格を取得した方。①ケアマネジャー②社会福祉士③保健師
- ④正・准看護師
- 定員 1人
- 業務内容 介護予防ケアプラン作成
- 勤務先 高齢福祉課
- 勤務条件 ▽賃金17455円/日、994円/時間
- ▽勤務時間1週5日程度、午前8時半～午後5時(時間は応相談)、土・日曜日と祝日の勤務なし
- 雇用期間 採用決定日～平成28年3月31日(以後、毎年更新できます)
- 申し込み方法 履歴書にハ

上下水道検針票に掲載する広告主

市では、上下水道の検針時に発行する検針票に掲載する広告主を募集します。これは、自主財源の確保や広告主などの営業活動の支援などを目的とするものです。

- 対象 法人と個人
- 内容 検針票裏面に単色(青色)で広告を掲載
- 募集枠 2枠(1枠、縦63×横69・5mm)
- 料金 1枠5万円(税抜)以上(申し込み後に入札を行います)
- 申し込み方法 上下水道課に備え付けの申請書に記入の上、申し込み
- ※申請書は市ウェブサイト(<http://www.city.ena.g.jp>)からも取得できます
- 締め切り 9月30日(水)
- ☎・問 上下水道課(内線221)

ローワークの紹介状を添え、持参する

- 締め切り 採用が決定次第終了
- ☎・問 地域包括支援センター(内線166)



平成27年
国勢調査に
ご協力ください!

パソコンやスマートフォンによる便利なオンライン回答は、9月20日(日)まで

国勢調査は、10月1日現在、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象に実施されます。市では、パソコンやスマートフォンによるインターネットでの回答を推進しています。

□目的 少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るため

に実施するものです。調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められている他、社会福祉や雇用政策、生活環境の整備、防災対策など私たちの暮らしのために役立てられます。

☎ 国勢調査恵那市実施本部(総合政策課内)(内線420)

調査の実施方法



- 調査員が皆さんの自宅に伺います。
- 調査票の記入と提出をお願いします。日本国内に住んでいる全ての人と世帯が対象です。生まれたばかりの赤ちゃんはもちろん、3カ月以上日本に住んでいる外国人も調査対象です。
※統計法では、正確な統計を作成するために、調査票に記入して提出する義務が定められています
- 調査員から配布された「ID・パスワード」

- により、インターネットで回答することができます。インターネットで回答しなかった世帯には、後日、調査員が紙の調査票を配布します。
- 記入した調査票は、調査員に渡すか、郵送で提出することができます。提出された調査票は、市役所に届けられます。
- 市役所で調査票の記入漏れや誤りなどを確認します。
- コンピューターによる集計を行います。

みんなの 掲示板

『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)
□掲載の申し込み・問い合わせ 総合政策課 広報広聴係 ☎ 26-2111 (内線324)

草木染めワークショップの参加者を募集

草木染め入門ワークショップの参加者を募集します。秋の里山を散策し自分で収穫した染料を煮出して、自分だけの草木染めストールを作りませんか。



▲自分の手で染織を体験

鮮やかな黄色に染め上がった

ります。
□とき 10月1日(木)午前9時50分
□ところ 根の上高原芝生広場前駐車場集合
□内容 根の上高原で散策し染料収穫後、ペンションあかままろツジに移動し草木染めワークショップとランチ
共通 濃い茶色や灰色に染め上がります。
□とき 10月11日(日)午前9時50分
□ところ 岩村城出丸駐車場集合
□内容 岩村城跡で散策し染料収穫後、ふるさと富田会館に移動し草木染めワークショップとランチ

「らんぼ」コース
田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を使って田植えをし巨大な絵を作り出す「田んぼアートin山岡」のお披露目イベントを開催します。

てもいい服装、エプロン※絹のストールは4種類から一つ選べます
申・問 岩村の歴史と文化と未来を語る染織プロジェクト(田口) ☎ 090-4798-0798

田んぼアートのお披露目イベントを開催

田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を使って田植えをし巨大な絵を作り出す「田んぼアートin山岡」のお披露目イベントを開催します。



▲田んぼアート完成イメージ

「山岡えーなクイズラリー」
□とき 8月23日(日)〜9月22日(火)
□内容 イワクラ公園内の田んぼアート展望台までの

区間に、5カ所のクイズ地点を設置します。山岡コミセンなどに設置の解答用紙に答えを記入し、山岡駅かんでんかんに設置の専用ポストに入れてください。
□賞 正解者の中から抽選で20人に「山岡えーなde賞」(山岡町自慢の品)を差し上げます。当選者には10月にはがきで連絡します。
かかしを作ろう!
初めてでも簡単にできるかかし作りです。完成作品は9月中旬に行われる「明知鉄道かかしコンテスト」に出品します。

肝臓病学習会を開催

肝臓病学習会を開催します。「ウイルス消失時代の肝炎治療」と題した講演で、病気が分かりやすく話します。質疑応答や個別相談の時間もありません。この機会にぜひお越しください。
□とき 9月26日(土)午後1時半〜3時半(開場は午後1時)
□ところ セラトピア土岐
□料金 無料
□講師 藤本正夫氏(東濃厚生病院医師)
□問 県肝炎の会(宇野) ☎ 058-392-4476

お月見コンサートを開催

ことしの中秋の名月に合わせ、バイオリンと遠藤和さんによるコンサートを開催します。愛知県生まれ、スイス在住の画家横井照子氏の作品とともに、展示室に響き渡る美しい音色をお楽しみください。コンサート後は、この日だけの特別な和菓子と抹茶を味わっていただけます。
□とき 9月27日(日)午後6時半〜8時半(開場は午後6時)
□ところ 横井照子ひなげし美術館(大井町)
□定員 30人(定員になり次第締め切り)
□料金 1500円(高校生以下は1000円)
※和菓子と抹茶付き



申・問 (一財)横井照子ひなげし美術館 ☎ 20-1181 (月曜日休館)

障がい者パソコン教室の受講生を募集

パソコン教室を通して社会参加しませんか。見学も歓迎です。受講者をサポートするボランティアも大募集しています。
□ところ・とき ▽恵那福祉センター会場 9月2日〜10月28日(9月23日を除く毎週水曜日) ▽岩村福祉センター会場 9月4日〜10月30日(毎週金曜日)
□時間 午前10時〜正午、午後1時〜3時
□対象 身体・療育・精神障害者保健福祉手帳を持つ方、難病疾患の方、生活困窮者の方、65歳以上の高齢者

BPCパソコン教室の受講生を募集

視覚障がい者児のパソコンクラブ(BPC)は、これからパソコンを活用したい方やもう少し研究してみたいという方にお勧めのパソコン教室です。初心者には個別指導も行います。見学も可能です。受講者をサポートするボランティアも募集しています。
□とき 10月10日(土)、11月28日(土)、12月19日(土)午前9時半〜正午
□ところ 恵那文化センター
□対象 視覚障がい者児の方やその家族、友人
□定員 10人程度(定員になり次第締め切り)

パソコン10月期講座の受講生を募集

はじめてのパソコン講座
□とき 10月6日(火)、15日(木)、20日(火)、27日(火)午前9時半〜11時半(全4回)
□内容 ウィンドウズ7から8、8.1を使い、文字入力やマウスとキーボードの使い方、インターネットの見方など、パソコンの基本操作を学びます。
□定員 10人(定員になり次第締め切り)
年賀状を作ろう講座
□とき 10月1日〜12月10日

日(毎週木曜日)午後1時〜3時(全11回)
□対象 文字入力ができ、筆ぐるめか筆まめ、筆王が入っているパソコンを持参できる方
□定員 15人(定員になり次第締め切り)
□内容 ワードや筆ぐるめ、筆まめ、筆王のソフトを使い、年賀はがきの表面と裏面の作成方法を学びます。
共通 □ところ 恵那文化センター
□料金 450円/回(別途テキスト代1080円から1500円程度が必要)
□申し込み期間 9月12日(土)午前10時から開講日前日まで
※初めて受講する方は9月24日(木)までに申し込みを優先されます
□その他 バージョンが分からない方、他のバージョンの方は問い合わせください。
申・問 パソコンサポートクラブ ☎ 090-4265-19727

カブトムシたくさん捕れたよ

NEWS&
7月29日
TOPICS



三郷町野井地区の住民が、同地区の有限会社東海パイオと協力して「カブトムシの捕獲体験」を実施しました。招待された地域の園児らは、住民があらかじめ有機肥料の中に仕込んでおいたカブトムシを素手で掘り起こして探し出し、持参した虫かごに次々と入れていきました。

製本職人の技を見る

NEWS&
7月25日
TOPICS



岐阜市で手作り製本を行っている田中稔さんの講演会とミニ製本体験が市中央図書館で開かれました。この日は、背表紙に丸みがある「丸背製本」を実演。解説を織り交ぜながら、1冊の本になるまでの工程を披露しました。その後参加者も実際に手作り製本を体験しました。

Vリーグ選手を間近に

NEWS&
8月1日
TOPICS



まきがね公園体育館でバレーボール教室が開かれ、小学生65人が参加しました。講師は日本小学生バレーボール連盟指導普及委員の森和夫さんとVリーグ豊田合成トレフェルサの重村健太選手と加藤伊織選手。基本的なプレーを実演しながら分かりやすく指導しました。

てくてくと52キロ歩き抜く

NEWS&
7月31日
TOPICS



武並町の恵那スケート場から明智かえでホールまで52キロを2泊3日で歩く「第9回恵那てくてくの旅」が開催されました。「昨日と違う自分に出会う旅」をスローガンに、市内の小学3年生から6年生100人が、炎天下を仲間と励まし合いながら最後まで歩き抜きました。

園児らが清流の恵みを満喫

NEWS&
8月4日
TOPICS

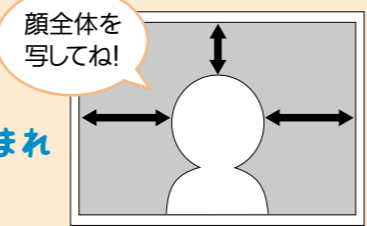


上矢作と申原こども園の3歳児以上の園児43人が、上矢作町にある澄ヶ瀬ヤナに招待されました。園児らは、透明度の高い上村川に入り、暑さを忘れて夢中で水遊びをしました。水遊びで疲れた後は、炭火でじっくり焼かれたアユと五平餅のごちそうを堪能しました。

募集中

もうすぐ1歳

平成26年10月生まれのお子さんを募集



10月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、9月15日(火)までに申し込んでください。申し込み多数の場合は先着順に掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要) 総合政策課広報広聴係
☎26-2111(内線324)

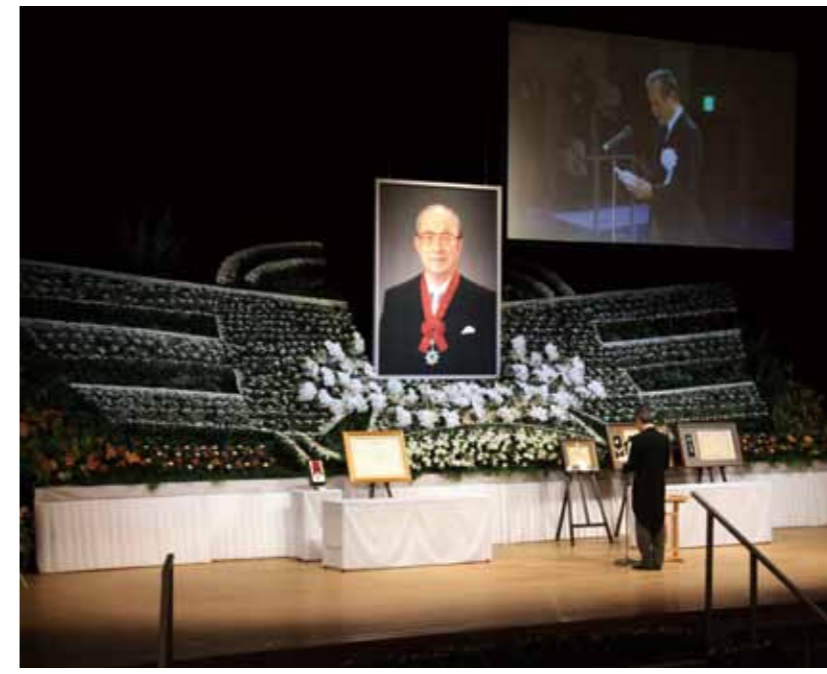
情報BOX
えな

人ともち
恵那の今を
お届けします



しめやかに名誉市民伊藤喜美さんをしのぶ

NEWS&
8月23日
TOPICS



7月7日に亡くなられた名誉市民、伊藤喜美さんをしのぶ会が恵那文化センターで行われました。会の中で可知市長は「郷土恵那市のために一生をささげられた功績は、私たちの胸の中に永遠に生き続けます」と感謝を述べました。会の最後には、約800人の参列者全員が献花し、故人との別れを惜しみました。

お誕生日
おめでとう

1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 9月生まれ

1歳おめでとう
うっいっばい
笑って大きく
なってるね♡

長島町
近藤 ちなちゃん
父 光哉さん 母 淳美さん

ひなの♡1歳おめでとう！
毎日、笑顔でくれてありがとう☆

明智町
夏目 ひなのちゃん
父 陽一さん 母 愛さん

兄妹仲良く、健康で元気にたくましく育ってね♡

東野
千藤 唯楽ちゃん
父 聡さん 母 真美さん

優莉から幸せいっぱいもらっているよ！
ありがとう★

大井町
河原 優莉ちゃん
父 正徳さん 母 歩美さん

1歳おめでとう！！
元気に育って来てくれてありがとう♡

長島町
横平 美紀ちゃん
父 功さん 母 里子さん

1歳おめでとう！
うっいっばい！
笑顔で元気に育ってね♡

笠置町
小嶋 凜ちゃん
父 雅也さん 母 美和さん

1歳おめでとう！
うっいっばい！
元気に育ってね♡

東野
有田 晴渡くん
父 雅一さん 母 有香さん

1歳おめでとう！
うっいっばい！
元気に育ってね♡

岩村町
安藤 楓馬くん
父 元和さん 母 悦子さん

カブトムシたくさん捕れたよ

NEWS&
7月29日
TOPICS



三郷町野井地区の住民が、同地区の有限会社東海パイオと協力して「カブトムシの捕獲体験」を実施しました。招待された地域の園児らは、住民があらかじめ有機肥料の中に仕込んでおいたカブトムシを素手で掘り起こして探し出し、持参した虫かごに次々と入れていきました。

製本職人の技を見る

NEWS&
7月25日
TOPICS



岐阜市で手作り製本を行っている田中稔さんの講演会とミニ製本体験が市中央図書館で開かれました。この日は、背表紙に丸みがある「丸背製本」を実演。解説を織り交ぜながら、1冊の本になるまでの工程を披露しました。その後参加者も実際に手作り製本を体験しました。

Vリーグ選手を間近に

NEWS&
8月1日
TOPICS



まきがね公園体育館でバレーボール教室が開かれ、小学生65人が参加しました。講師は日本小学生バレーボール連盟指導普及委員の森和夫さんとVリーグ豊田合成トレフェルサの重村健太選手と加藤伊織選手。基本的なプレーを実演しながら分かりやすく指導しました。

てくてくと52キロ歩き抜く

NEWS&
7月31日
TOPICS



武並町の恵那スケート場から明智かえでホールまで52キロを2泊3日で歩く「第9回恵那てくてくの旅」が開催されました。「昨日と違う自分に出会う旅」をスローガンに、市内の小学3年生から6年生100人が、炎天下を仲間と励まし合いながら最後まで歩き抜きました。

園児らが清流の恵みを満喫

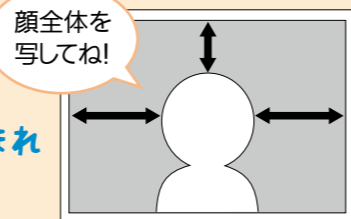
NEWS&
8月4日
TOPICS



上矢作と申原こども園の3歳児以上の園児43人が、上矢作町にある澄ヶ瀬ヤナに招待されました。園児らは、透明度の高い上村川に入り、暑さを忘れて夢中で水遊びをしました。水遊びで疲れた後は、炭火でじっくり焼かれたアユと五平餅のごちそうを堪能しました。

募集中

もうすぐ1歳
平成26年10月生まれ
のお子さんを募集



10月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、9月15日(火)までに申し込んでください。申し込み多数の場合は先着順に掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要) 総合政策課広報広聴係
☎26-2111(内線324)

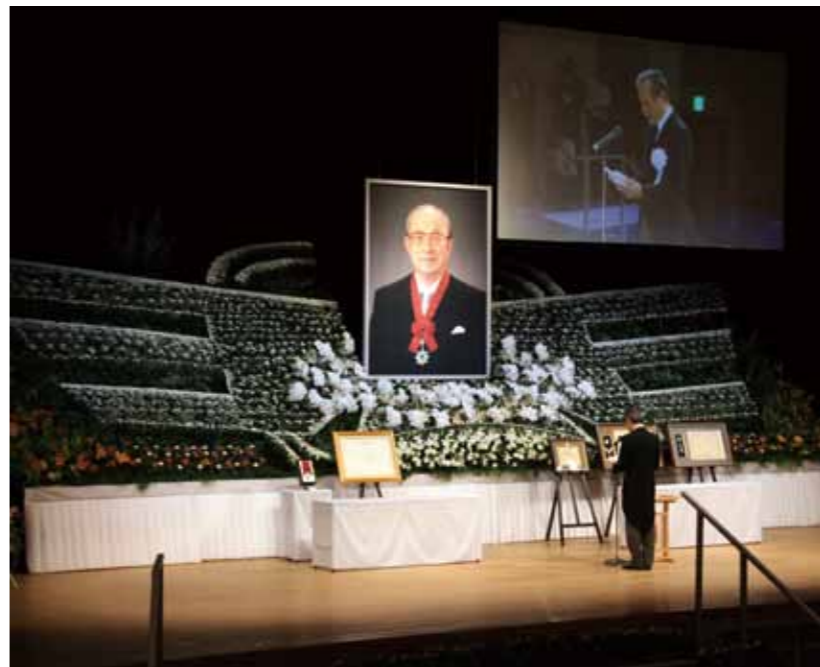
情報BOX
えな

人ともち
恵那の今を
お届けします



しめやかに名誉市民伊藤喜美さんをしのぶ

NEWS&
8月23日
TOPICS



7月7日に亡くなられた名誉市民、伊藤喜美さんをしのぶ会が恵那文化センターで行われました。会の中で可知市長は「郷土恵那市のために一生をささげられた功績は、私たちの胸の中に永遠に生き続けます」と感謝を述べました。会の最後には、約800人の参列者全員が献花し、故人との別れを惜しみました。

お誕生日
おめでとう

1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 9月生まれ

1歳おめでとう
うっいっばい
笑って大きく
なってね♡

長島町
近藤 ちなちゃん
父 光哉さん 母 淳美さん

ひなの♡1歳お
めでとー!毎
日、笑顔してく
れありがとう☆

明智町
夏目 ひなのちゃん
父 陽一さん 母 愛さん

兄妹仲良く、健
康で元気にたく
ましく育って
ね。

東野
千藤 唯楽ちゃん
父 聡さん 母 真美さん

優莉から幸せ
いっぱいもらっ
ているよ!あり
がとー★

大井町
河原 優莉ちゃん
父 正徳さん 母 歩美さん

1歳おめでとう
うっいっばい育っ
てくれてありが
とー♡

長島町
横平 美紀ちゃん
父 功さん 母 里子さん

1歳おめでとう
うっいっばい笑顔
で元気に育って
ね。

笠置町
小嶋 凜ちゃん
父 雅也さん 母 美和さん

1歳おめでとう
うっいっばい強
く、元気に育っ
てね♡

東野
有田 晴渡くん
父 雅一さん 母 有香さん

1歳おめでとう
うっいっばい仲良
く元気に大きく
なっれ!!

岩村町
安藤 楓馬くん
父 元和さん 母 悦子さん

上野さんが入賞した作品制作部門では、まず一次選考でデザイン画の審査があり、通過した人だけが制作に取り掛かることができる。「ぼつと目を引くようなデザインになるよう工夫した」と言う。試行錯誤を重ね、約2カ月を費やし完成したドレ

「頭の中でイメージはすぐ浮かんだけど、それを形にするのが大変だった」と振り返る。

7月に名古屋市中で行われた服飾デザインコンテスト「NDKフレッシュコンテスト」で、市内在住の上野恵瑠那さんが、優秀賞に当たる中日新聞社賞を受賞した。上野さんは、多治見市にある「アンファッショナレッジ」の高等課程ファッション総合科で、高校卒業資格のための普通科目を学びながら、同時にデザインや洋裁などを学んでいる17歳。

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
131



私の熱意込めたドレス

自作のドレスがコンテストで入賞

□プロフィール

アンファッショナレッジ高等課程ファッション総合科に在学中。将来の夢は模索中だが、ずっと恵那に住み続けたいと考えている。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

大井町鏡山
うえの えるな
上野 恵瑠那さん 17歳



▲級友がモデルとして着用した上野さん制作のドレス

スは、最終審査の舞台へと進んだ。モデルが実際に作品を着用するショー形式で行われた最終審査。入賞の発表を受けた瞬間は、驚きと喜びで頭が真っ白になった。「先生や家族、友人からお祝いの言葉をもらい、頑張った良かったと思えた」と受賞の喜びを語る。同時に、「グラブが取れなくて悔しかった」と、負けず嫌いな一面もぞかせる。

服を作っている一番楽しいのは作りたいものを構想している時だと言う。制作中はつらく苦しい作業が続く、投げ出したいと思うこともしょっちゅう。しかし、完成した時の達成感や、周囲に認められた時の充実感は何物にも代えがたく、いつの間にか服作りは自分の中で大切な意味を持つようになっていた。

この9月にもコンテスト出品を控え、忙しい毎日。「今度こそグランプリを」と闘志を燃やしている。

500人が元気に歩く

NEWS&
8月9日
TOPICS



健幸都市宣言と東雲大橋の完成を記念したウォーキングが開催され、約500人が参加しました。恵那病院から橋まで往復約5キロの道のり。橋の上からは、大井ダムや恵那峡を見下ろすことができ、参加者らは足を止めて景色を楽しんだり記念撮影をしたりしていました。

中野方分団全国大会出場へ

NEWS&
8月2日
TOPICS



海津市の海津グラウンドで第64回県消防操法大会が開かれました。本市からは6月14日の市大会を制した中野方分団が出場し、見事優勝を飾りました。優勝した中野方分団は、来年10月に長野市で開催される全国大会に岐阜県代表として出場します。

海外で成長した姿を報告

NEWS&
8月19日
TOPICS



市中中学生海外派遣事業で10日間、オーストラリアへ研修に行ってきた中学生20人の帰国報告会が、消防防災センターで開かれました。事前研修から現地派遣まで、約半年間の研修を終えた派遣生は、それぞれ貴重な体験や自身の成長ぶりなどを、写真を交えて報告しました。

子どもをどう守り育てるか

NEWS&
8月16日
TOPICS



「きらめけ！かけがえない命」をテーマに、市教育フォーラムが恵那文化センターで開かれました。市内のこども園や小中学校の教職員、PTA、青少年育成関係者、まちづくり推進委員など470人が参加し、子どもたちをどのように守り育てていくかを考えました。

岩村城が舞台の能を上演

NEWS&
8月22日
TOPICS



31回目となる「いわむら城址新能」が、岩村城藩主邸跡で開かれました。天下統一を目指した織田信長と信長の叔母で女城主を務めた修理夫人による怨念を盛り込んだ新作「霸王」が上演されました。約400人の観衆は、岩村城を舞台とする能を現地で堪能しました。

第3次行革大綱を答申

NEWS&
8月21日
TOPICS



市行財政改革審議会が「第3次行財政改革大綱」を市長へ答申しました。柘植麻美会長が「市民サービスの向上を図りつつ、公共施設の統廃合を進めていただきたい」と述べると、市長は「全身全霊で取り組みます」と答えました。計画期間は平成28年度からの5年間です。

伝えたい、守りたい、まちの宝物

【File No. **28** | 古山家住宅 ふるやまけじゅうたく (恵那市大井町60番地1)】



古山家住宅は明治初年ごろに改築された

中山道大井宿内にある古山家住宅は、江戸時代の大井宿内で有力な商家「菱屋」として繁栄した。江戸時代中期以降は大井村の庄屋も兼ね、明治維新後には郵便取扱役、恵那郡役所掛屋（銀行）に任命され、養蚕業の研究や俳諧文化の推進にも尽力した。

こうした功績を残した他、大規模で質の良い近世的町屋建築の特色をよく示している旧家屋を保存するために、平成9年に市文化財に指定した。そして平成12年には改修・復元を行い中山道ひし屋資料館として開館した。

展示資料としては、古山家に残る古文書や旧大井宿の絵図などがある。また家屋内の店座敷や中庭などは当時の風情を残している。

ひとロメモ

歌川広重の風景版画「木曾海道六拾九次之内大井」と「東海道五拾三次之内蒲原」がともによく似た雪景色であることから、平成19年1月に東海道蒲原宿の東海道町民生活館・志田邸と姉妹館提携を結んだ。

恵那写真館

私の大好きな1枚

撮影地：イワクラ公園
(山岡町田沢)

山岡町 稲垣美香代さん



田んぼをキャンバスに稲で描くエーナちゃん。山岡駅、明知鉄道、田園風景、そして田んぼアート。イワクラ公園展望台からの眺めに新たな「今だけの」楽しみができました。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい！



イワクラ公園展望台から見る田んぼアート

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は
9月15日号
発行日は
9月15日(火)です

広報えな No.250

2015年(平成27年)
9月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』9月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約12.0円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情
報を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

